

2014 年度『環境絵日記』地元企業賞表彰式 報告書

横浜市資源リサイクル事業協同組合

日 時：平成26年12月1日(月) 8:25～

表彰会場：横浜市立間門小学校 体育館

対応者：間門小学校 石川 純一 校長

表彰者：エルゴテック株式会社 執行役員横浜本店長 佐藤 正美 様

組合随行者：リサイクル組合企画室 戸川、長坂

<受賞者> 5年1組 大久保 歩さん

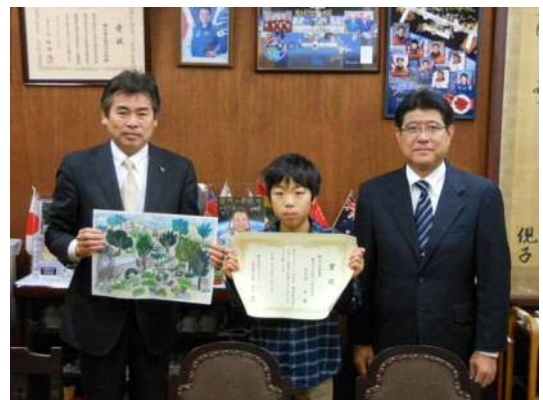
<受賞作品> 『不法投きの事』(※次ページ参照)

■表彰式について■

12月1日(月)、2014年度『環境絵日記』の地元企業賞へご協賛いただきました、エルゴテック株式会社様による表彰式が、横浜市立間門小学校の朝礼にて行われました。

校長先生によるお話のあと、「この夏に皆さんに描いてもらった環境絵日記について、横浜の企業の方が表彰に来てくださいました。」というご紹介をいただき、エルゴテック株式会社佐藤様にご登壇いただきました。

受賞された、大久保さんは九州にいるおばあちゃんの家に行くときに、不法投棄について知り、この絵日記を描いたそうです。



■企業様からのご感想■

今回選んだ作品は、『不法投棄』というテーマでした。不法投棄が1つでもあると、そこにどんどんごみが捨てられてしまうので、ごみを0にする必要があります。建設業に携わる者として、不法投棄は重要な課題であるため、大久保さんの作品を選びました。

今回は大久保さんが受賞しましたが、ほかの子ども達も自分たちのアイデアを表現していく場として、『環境絵日記』に更に取り組んでほしいと考えております。



二十六年八月十四日 木曜日 天気 雨

題目 不法投棄の事

ぼくには二人のおばあちゃんがいます。おばあちゃんの家は海の近くと山の中にあります。

毎度、海に海浴に行くたびにゴミが海岸に打ち上げられてゴミの姿を見ます。山の中には勝手に冷たい庫とテレビとか捨てていく人が結構多いです。

お母さんから不法投棄という言葉の意味を教えてもらいました。

両方のおばあちゃんの家は自然の中にあります。けれど、そんなきれいな自然を汚すような事が身近にある事をぼくは知りませんでした。

同じ人間として自然を守る人になるか、汚す人になるか。ぼくは、自然を守り続けていく人になろうと思いました。

がっこう 学校	間門	しょうがっこう 小学校	おん 五年	ふりがな なまえ 名前	あひく ぼく 大久保	あゆむ あゆむ 歩
------------	----	----------------	----------	-------------------	---------------	-----------------

(漢字で名前を書いた場合は、ふりがなをふってください)
RECYCLE Design 横浜市資源リサイクル事業協同組合

